

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-1-057

補助事業名 平成24年度 国内スポーツ競技力向上のための事業補助事業

補助事業者名 公益財団法人 日本体育協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本会は定款において、国民体育大会を開催し、スポーツ少年団の育成に努めるほか、各種国民スポーツ振興事業を推進していく役割を担っており、主要事業をさらに効果的に展開して、生涯スポーツ社会の実現に向けた体制の構築を図り、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

ア. 国民体育大会実施事業

全国9ブロックで実施した国民大会ブロック大会に対し、開催費の一部を助成した(参加者42,923名)。



ラグビー競技の試合風景



国民体育大会ブロック大会
競技会場の表示

イ. 日本スポーツマスターズ実施事業

スポーツ愛好者の中でも競技志向の高い中・高齢者層を対象としたシンボリックな大会として位置づけ、下記のとおり開催した。

- 1) 水泳、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、自転車競技、軟式野球、ソフトテニス、ソフトボール、バドミントン、空手道、ボウリング、ゴルフ
計 13 競技
- 2) 実施日：平成 24 年 10 月 19 日～23 日(5 日間)
(ゴルフ競技は 10 月 17 日～19 日)
- 3) 会場：高知県各地
- 4) 参加者：7,904 名



空手道競技風景



自転車競技の様子

ウ. シニア・リーダースクール実施事業

将来のスポーツ少年団指導者として期待されるスポーツ少年団青少年リーダーを養成するため、4泊5日の合同研修と通信研修を実施した。

- 1) 集合研修と通信研修
- 2) 実施日：平成 24 年 8 月 10 日～14 日(4 泊 5 日)
- 3) 参加者：105 名
- 4) 場所：国立中央青少年交流の家
- 5) 内容：次の内容を含む 40 時間以上の講習・実習
 【講義】【グループワークトレーニング】
 【グループ別実技指導】【係別活動】【早朝活動】
 【交歓・交流活動】【テーマ別ディスカッション】



講義風景



小学生を対象とした指導実践の様子

エ. 日独スポーツ少年団同時交流

(受入)

7月25日から8月10日までの17日間、ドイツスポーツ少年団員および指導者116名を受け入れ、全国各地においてスポーツ活動やテーマディスカッションをはじめとする研修プログラムを実施した。

(派遣)

8月1日から8月18日までの18日間、日本スポーツ少年団青少年リーダーおよび指導者87名をドイツに派遣し、ドイツ各地においてスポーツ活動やテーマディスカッションをはじめとする研修プログラムを実施した。



ドイツ団・茶道体験の様子



日本団・文化探訪の様子

オ. スポーツ少年団交流大会事業

全国より団員(小学4年生～高校3年生)、指導者の参加を得て、開催地の特色を生かしスポーツを中心とした野外・文化・学習活動等を実施した。

- 1) 実施日：平成 24 年 8 月 4 日～7 日(3泊 4 日)
- 2) 参加者：397 名
- 3) 場所：千葉県・千葉県立鴨川青年の家他
- 4) 内容：スポーツ活動(SHIPS 活動【走・跳・投の基本的運動】)、文化的活動(開催地の郷土文化の体験)、野外活動(地引き網等)、交流交歓活動(レクリエーション等)



スポーツ活動の様子



野外活動(地引き網)の様子

カ. スポーツ指導者育成事業

〈スポーツリーダー養成講習会〉

都道府県体育協会をはじめとする加盟団体等とともに、地域住民のスポーツの生活化・定着化を促進し、ジュニアアスリートの発掘育成や競技力向上のための基礎資格となるスポーツ指導者「スポーツリーダー」の養成を目的に講習会を全国で実施した。

実施コース数：47都道府県体育協会／206コース実施(参加者：12,341名)



受講生の様子



講義風景

2. 予想される事業実施効果

ア. 国民体育大会実施事業

国民体育大会ブロック大会を通じて、競技の水準を高めるとともに、少年から成人にいたる幅広い年齢層の競技者に対して、日々のスポーツ活動の成果を発揮する機会を提供できた。

イ. 日本スポーツマスターズ実施事業

本大会は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高い中・高齢者層を対象としたシンボリックな大会として開催し、スポーツへのチャレンジ意欲の啓発、継続的なスポーツ実践者の増大等、スポーツ文化を豊かに享受する生涯スポーツ社会の実現に寄与した。

ウ. シニア・リーダースクール実施事業

全国各地域、市区町村におけるスポーツ少年団青少年リーダーの資質を向上させ、リーダーから将来の指導者へと一貫した養成制度のより一層の確立を図ることができた。

エ. 日独スポーツ少年団同時交流

全国各地において民泊を中心とする受入プログラムを通して、両国青少年の友好親善を深め、国際的な視野を持った青少年リーダーを養成することができ、また、スポーツ少年団国際交流事業のより一層の充実を図ることができた。

オ. スポーツ少年団交流大会事業

全国から集まったスポーツ少年団員に対し、スポーツを核とした幅広い活動プログラムを提供することにより、スポーツを行う喜びを経験する機会と、団員相互の交流の深める機会を与えることができた。

カ. スポーツ指導者育成事業

地域のスポーツ愛好者から競技レベルの高い競技者まで様々なスポーツシーンにおいて必要とされる知識や指導力を備えたスポーツ指導者を養成することができた。本会が目的とする「生涯スポーツ社会」の実現に向けて、養成した指導者が中核的な役割を担い、各地域住民のスポーツ活動の定着化・活性化が期待される。

3. 本事業により作成した印刷物

イ. 日本スポーツマスターズ実施事業

日本スポーツマスターズ	公式ポスター	2,000部
日本スポーツマスターズ	PRリーフレット	12,000部
日本スポーツマスターズ	総合ガイドブック	2,057部
日本スポーツマスターズ	競技別プログラム	14,788部
日本スポーツマスターズ	競技運営委託業務書類様式	120部
日本スポーツマスターズ	報道要領	270部
日本スポーツマスターズ	大会実施要項（総合）	1,200部
日本スポーツマスターズ	大会実施要項（競技別）	5,437部
日本スポーツマスターズ	大会報告書	950部
日本スポーツマスターズ	賞状	2,450部



日本スポーツマスターズ
PRリーフレット



日本スポーツマスターズ
大会報告書

ウ. シニア・リーダースクール実施事業

スポーツ少年団リーダーのためのテキストブック	150部
シニア・リーダースクール参加者ノート	150部



シニア・リーダースクール
テキストブック



シニア・リーダースクール
参加者ノート

エ. 日独スポーツ少年団同時交流

日独スポーツ少年団同時交流	受入ガイドブック	1,800部
日独スポーツ少年団同時交流	受入用独文ハンドブック	150部
日独スポーツ少年団同時交流	受入用ステッカー	1,000部
日独スポーツ少年団同時交流	派遣ガイドブック	180部
日独スポーツ少年団同時交流	事前研修会参加者ノート	130部
日独スポーツ少年団同時交流	用語集	930部
日独スポーツ少年団同時交流	派遣用ステッカー	2,200部
日独スポーツ少年団同時交流	報告書	1,200部



日独スポーツ少年団同時交流
受入ガイドブック



日独スポーツ少年団同時交流
報告書

オ. スポーツ少年団交流大会事業

全国スポーツ少年大会	大会プログラム	680部
全国スポーツ少年大会	大会マニュアル	220部
全国スポーツ少年大会	報告書	800部



全国スポーツ少年大会
大会プログラム



全国スポーツ少年大会
報告書

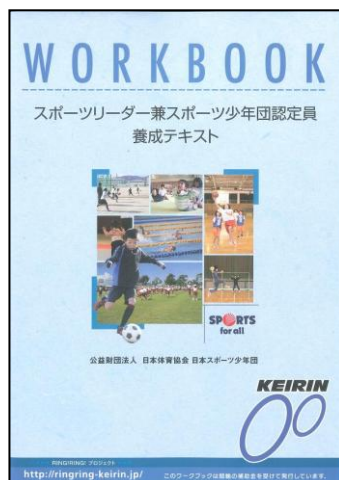
カ. スポーツ指導者育成事業

スポーツリーダー養成講習会テキスト・ワークブック 18,000部

スポーツリーダー兼認定員認定証 14,000部



スポーツリーダー養成講習会
テキスト



スポーツリーダー養成講習会
ワークブック

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名：公益財団法人 日本体育協会

住所：150-8050

東京都渋谷区神南1-1-1

代表者名：会長 張 富士夫(チョウ フジオ)

担当部署：財務部財務会計課(ザイムブザイムカイケイカ)

担当者名：関谷 卓也(セキヤ タクヤ)

電話番号：03-3481-2207

F A X：03-3481-2284

E-mail：sekiya-t@japan-sports.or.jp

U R L：<http://www.japan-sports.or.jp/>